

SDA活動の回顧と今後の展望

はじめに

平成30年度も余すところ3ヵ月となりました。今年度は死亡事故がなく、犯罪被害は5件(昨年度は21件)と、平成22年度に記録し始めて以来最少(最多は24年度の72件)で、概ね平穏な日々を過ごすことができました。しかし、雇用状況回復の兆しが見えず、前途は多難であろうかと思えます。

1 平成30年秋の全国交通安全運動に伴う官民一体による警視庁出動式参加(9月18日)

昨年度に引き続き参加させていただきました。SDAからは、昨年度は3台でしたが、今年度は5台(株サンライズサービスさん2台、(株)セルートさん1台、(株)フォーシーズさん2台)が参加しました。警視庁からは、白バイ・パトカー23台、騎馬3頭、サインカー3台、人員35名、民間からは自転車、バイク(SDA)、タクシー、トラック、バスの車両28台、人員33名が参加しました。会場の皇居前広場が一部工事のため、残念ながら昨年度の半分の規模となりました。



2 神奈川県二輪車安全運転指導員養成講習会・資格審査参加(10月13日)

神奈川県警察運転免許センターで開催された標記講習会・資格審査にSDAから5名(株)サンライズサービスさん4名、(株)ソフィアマックスさん1名)が参加しました。参加者は全部で15名であり、めでたく全員合格しました。

会員各社においては、従来から資格を保有している方は多数おられると思いますが、今後資格保有者を増やすことによって、店舗における安全管理指導体制を強化できるのではないかと考えます。



3 座学講習会

平成6年度に開始しました。人手不足を反映して参加者数が減少傾向にあります。今年度は、特に座学講習会を設定せず、毎月の定例会議の冒頭に、15分間から30分間の講話を計画しました。今年度の講師は、実施した順に、警視庁生活安全部・濱田管理官(生活安全)、警視庁交通部・辻係長(交通安全管理)、(一社)危機管理研究会・中林理事(暴追)、(公財)神奈川県交通安全協会・石原係長(交通安全管理)でした。

座学講習会実績

平成年度	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
実施回数	3	7	12	6	3	1	2	3	4	4
参加人数	134	298	452	307	114	58	84	83	72	60

4 実技講習会

平成 6 年度に開始しました。平成 29 年度は 277 名となり、過去最低であった 28 年度の 370 名を大きく下回りましたが、本年度は 11 月末日現在で 283 名と、やや増加しています。最多記録は、平成 15 年度の 1,676 名です。

実技講習会実績

平成年度	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
実施回数	35	35	37	43	36	30	31	28	20	28
参加人数	778	835	982	863	718	418	508	370	277	283

5 安全運転競技大会

全国大会(SDAセーフティコンテスト)は平成 10 年度～22 年度の間鈴鹿市の鈴鹿サーキット、平成 23 年度から、ひたちなか市の自動車安全運転センター・安全運転中央研修所で開催しています。また、東京大会は平成 16 年度に開始しました。今年度は㈱カクヤスさんがバイクによる配達を中止されたことなどの影響もあり、参加者数が激減しました。参加者数の増加を切望する次第です。

平成年度	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
全国大会	76	70	73	78	54	68	63	55	57	42
東京大会	61	54	57	52	61	49	58	49	51	30

6 無事故無違反運動への参加(東京都)及び開催(46道府県)

平成 11 年度から開始しました。47 都道府県すべてで実施するようになったのは、平成 19 年度からです。46 道府県は平成 24 年度から 6 年連続で達成率が向上しています。また、東京都においては、平成 29 年度に 0.5%ほど下がったものの、平成 28 年度は対前年度 0.9%向上して初の 40%台となりました。参加人数につきましては、平成 27 年度から逐次伸びてきましたが、今年度は 8.6%の減少という残念な結果となりました。

平成年度	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
参加会員数	19	18	20	20	18	18	19	16	17	15
参加人数	14,717	13,261	13,040	13,642	12,278	10,976	11,789	12,043	12,738	11,645
達成率(46道府県)	56.5%	56.1%	55.8%	59.5%	60.4%	63.1%	63.2%	66.5%	69.7%	
達成率(東京都)	31.2%	33.9%	33.3%	30.3%	37.1%	37.7%	36.8%	46.7%	46.2%	

(準参加を除く)

7 社会貢献活動

- 高齢者運転免許自主返納支援活動を全国で実施しています。
- 5 月～6 月、大阪府警察本部生活安全部のチラシ 97,000 枚を配布しました。
 壱番屋さん、シカゴピザさん、ストロベリーコーンズさん、ピザ・サントロペさん、フォーシーズさん、ポケットフーズさんにお世話になりました。
- 7 月～8 月、警視庁交通部のチラシ 10,000 枚を配布しました。
 壱番屋さん、サガミレストランツさん、サンライズサービスさん、ジェーシー・コムサさん、ストロベリーコーンズさん、日本ピザハットさん、ピーシーエスさん、フォーシーズさん、ライドオンエクスプレスさんにお世話になりました。

また、警視庁制作の秋の全国交通安全運動ポスターをPDFで配布し、都内の店舗で掲示していただきました。

- 岩手県警察本部の「高齢者見守り通報制度」に9店舗が協力していただいています。

8 今後の行事予定

- 平成30年度総括理事会:平成31年3月12日(火) 日本倶楽部食堂 15:00~16:30
- 2019年度定時総会・懇親会:2019年6月10日(月) 海運クラブ
総会 14:30~17:15、懇親会 17:30~19:00
- 第22回SDAセーフティコンテスト:2019年9月7日(土) 安全運転中央研修所
09:20~16:30

おわりに

来年度は次のような事項に留意していきたいと思えます。

- 無事故無違反運動の推進
実技講習会参加者数が激減している近年、無事故無違反運動を強力に推進することにより、交通安全管理態勢の向上を目指します。一人当たり150円の補助金支給を継続します。
- 犯罪抑止活動の継続
交通安全管理だけでなく、生活安全を含めた活動を今後とも継続していきます。
- 社会貢献活動
高齢者運転免許自主返納サポート等、全国の警察及び団体が実施する各種活動に積極的に参加していきます。
- 二輪車安全運転指導員の養成
来年度は神奈川県のほか、東京都においても、講習及び資格審査に参加していただきたいと思えます。
- 安全運転競技大会
一人でも多くの選手が参加していただくようお願いします。
- 実技講習会
東京都においては、参加者数の不足を補うため、野口顧問の綿密な調整のもと、12回中9回を他社等との共同参加としました。うち1回はSDAの参加者がゼロのために不参加となりました。
神奈川県においても、3回中1回は共同参加でした。来年度も共同参加方式を多く採用し、少しでも実技講習会参加していただけるよう努めたいと思えます。

以上